

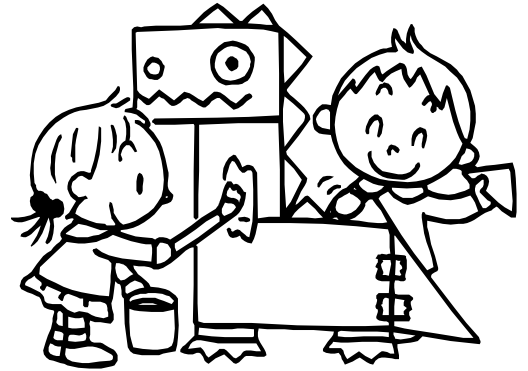


2023.9.22

瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

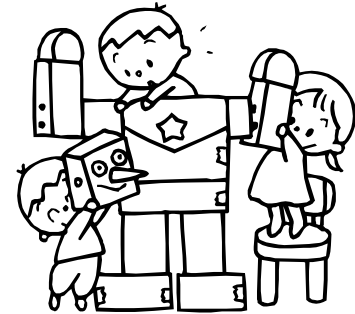
### いよいよ明日は作品展

この時期、これまでは運動会の練習の真っ最中のはずでした。しかし4月の年度初めに、今年の行事予定を決める段階で、ここ数年の9月の天気を考えたところ、毎年残暑が厳しく、この暑さの中で運動会の練習はどうなんだろうと、職員みんなで話し合いました。もう少し涼しくなってから練習を始めたほうが、子どもたちの動きも活発になるだろうし、熱中症の心配もなくなるのでは、という結論に達し、思い切って運動会と作品展の日程を変えることにしました。その予感的中、今年は特に猛暑・酷暑の夏となり、9月になっても真夏日が続き、なかなか涼しくならない状況を見て、変更して本当に良かったとほっとしています。



子どもたちは作品展に向かって、黙々と作品を仕上げてきました。絵画・個人作品・共同作品等、ただ作品を仕上げるだけでなく、毎日楽しみに関心を持ち続けて作品作りに取り組めるよう、学年ごとに担任が話し合ってテーマを決め、子どもたちと作り上げてきました。途中で飽きてしまわないように、作品を作ることにワクワク感が出てくるように、完成した時の喜びをみんなで分かち合えるように、そんな思いを積み上げて完成を迎えた作品展です。

その作品をどうやって展示するのか、担任は悩みます。学年ごとに作品の部屋と絵画の部屋に分けて展示をするので、ただ作品を並べるだけでなくレイアウトも考えなければなりません。作品展の時期になると、自分の新人の頃を思い出します。年長組の担任で、子ども達は操り人形を作りました。今と違って当時の紙粘土は乾くととても重くなり、胴体は空き缶を使用し、紙粘土で薄くくるとも相当な重さになりました。天井に針金を張って吊るして展示するのですが、一人ひとりの作品が出来上がって吊るして帰ると、次の朝、重さに耐えきれず人形が落下してしまうのです。人形も直して、針金も補強して展示して帰りますが、また次の朝、落下。なんでこんな作品にしたのか、と毎日泣きながら作業をしていました。なんとか本番は迎えましたが、懐かしい思い出です。さて、学年ごとの展示はどうなっているのでしょうか。楽しみです。



廃品集めにご協力いただいたり、制作で疲れて帰ったお子様を励ましてくださったり、保護者の皆様の陰の力も作品に込められています。ご家族そろって、楽しみにおでかけくださいますようお願いしております。作品を仕上げるまでの様々な工夫やアイディアは、当日お子様からお聞きください。

### スポーツの秋!

今は様々なスポーツ教室があり、お子さんたちも通ってみえますね。小さい頃は一つに限定せず、色々なスポーツにチャレンジさせると良いそうです。可能性を試すという事だと思いますが、費用が大変ですよ。スポーツで体を動かすと爽快感・達成感・他者との連帯感等で精神的な充足が図られます。体力の向上・ストレス発散・生活習慣病の予防など免疫力のアップにもつながります。私も体重を気にしながら、何かスポーツをしなければと思いますが、なかなか腰が重くて・・・。

動くのが苦手な方はスポーツ観戦でいかがでしょうか。今年の夏、日本のスポーツ選手も様々な大会で活躍しており、応援で熱くなりましたね。女子サッカーは下馬評を覆す大活躍で、なでしこジャパンのユニフォームが大人気。男子バスケットも試合に勝って、自力でオリンピック出場を決め、日本中が熱くなりました。世界陸上でも日本の選手が大活躍。特にやり投げの北口榛花は最後の1投で金メダルを取り、メンタルの強さが光りました。

ラグビーのワールドカップも始まり、プロ野球はいよいよクライマックスに向かいます。メジャーリーグでも日本の選手が大活躍。大谷選手は試合には出られなくなりましたがタイトル獲得かも?そしてアジア大会がいよいよ始まります。連日の熱戦に、選手の皆さんを応援しましょう。ガンバレ!日本!

